第9回

京都にも銀座にも負けない!? 町田のミリョク

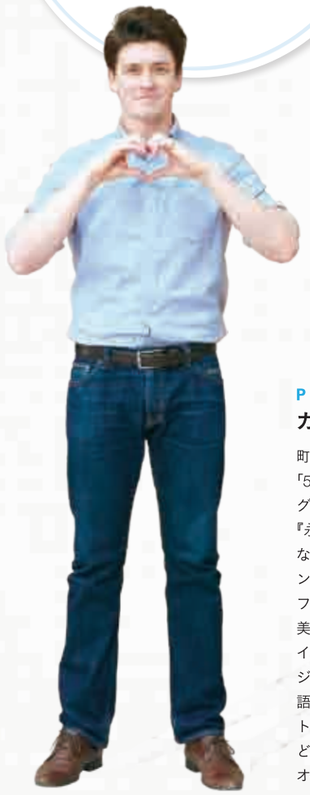
最近、僕はよくこんなことを考えます。自分はなぜ町田が好きなのか、と。湘南・横浜・箱根などにすぐ行けるアクセスの良さ、コンパクトで都心に出なくてもなんでも手に入ること、都会らしさを感じながらも綺麗で豊かな自然が沢山あることはこれまで何度も言ってきました。でもそれは町田の特徴＝魅力で、友人に言うと「そんなの、どこにでもあるじゃん！」と逆に突っ込まれてしまいます。

僕は仕事で日本各地に行きます。どの地域にも決まりやルールがあって、皆それをきちんと守るのが精一杯なのでは、と思うことがあります。それに比べたら、町田は割と自由かもしれません。決して悪い意味ではなく、ほぼノーストレスで伸び伸び暮らせる、そんなプラスの意味です。細かい基準をきっちり守らなくてよい分、自分の生活に集中でき、無理に気を張らなくていい。京都や銀座のように昔からあるたて前やプライドを頑なに保(かたく)とうとしなくていいのが町田なのでは。例えば、町田で「おい君！何してるんだ!?ここは町田だぞ！」なんて聞いたことないですよね（笑）。

実は先日、新潟県の上越高田に行った時、飲み屋で一緒になった方と町田の話になりました。驚いたことにその人は町田のことをとてもよく知っていて「お、町田なんだ！とてもいい町だぞ！」なんて言ってくれて。昔ながらの風景が残っていて素敵だとか、町田の人はとてもいい人だ、と二人で超盛り上がりました！まさかこんなところで町田好きな人に出会うとは。しかも、その後出会ったニュージーランド人も町田のことを知っていたんです。えっ!?町田は世界的に有名なのか～っ（驚）!!

中から見ても外から見ても、いい人が多くて雰囲気もいい…目に見えない何かがあって、それに引きつけられる人が多いのかも。その「何か」とは…。それは〝自由〟！つまり、自分らしく生きられる場所なのだと思うのです。「町田はこうだ！」という決まりもない。それぞれが自分にとっての町田とは何で、自分の在り方を好きに決められるんです。

そう、「なぜ町田がそんなに好きなの？」と聞かれたら、今度から僕はこう答えます。「自分が自分らしく生きられる町だから」。



PROFILE

カイル カード

町田市在住 カナダ バンクーバー出身「5時に夢中（東京MX）」、「ものまねグランプリ（日テレ）」の他、映画『永遠の0』『バンクーバーの朝日』などに出演。パーソナルトレーニングジム・RIZAPのCMではビフォーアフターで絞り上げた肉体美を披露した。NHK Eテレの「エイエイGO！」ではスペースレンジャー役で出演中。流暢な日本語、カナダユーモアを織り交ぜたトークで、俳優・モデル・MCなど幅広く活躍。特技はものまね、オペラ、ウェイトトレーニング

編集部より | Editor's Note

町田市が60周年を迎えたタイミングで、「まちびと」も40号となりました。今回も皆さんから寄せられた『町田の好きなところ』をご紹介します。カイルさんと同じように「都会と田舎が混在している」「何でも揃って交通のアクセスも良い」「自然が豊富」という意見がベストスリーでした。

- つくし野のさくら並木と恩田川、国際版画美術館、芹ヶ谷公園、花の家、尾根緑道。（小川　菜の花さん）
- 気候温暖、緑の自然、交通至便、スポーツ王国、まちびと秋冬号のテーマ・ノスタルジックなこと、平和、安全都市。（高ヶ坂　芹ヶ谷さん）
- 都会と田舎が混じり合ったユニークな街。多くの刺激もありつつ、和むような、多くの自然や文化があり興味深いところ。（相模原市　REーさん）
- 四季彩の杜、季節ごとの花の公園、自然の残る風景。（玉川学園　マコバーバさん）
- グレイゾーンであること、東京と神奈川のあいまいさが心地よい。（鶴川　じゅんこっちさん）
- 新しい施設と古い町並、文学館や美術館、どこを歩いても何かすてきなものに出会えます。（金井町　まころんさん）
- 好きなところは空と雲の美しいところ。嫌いなところはジェット機の音がうるさいところ。（小野路町　都築利枝さん）
- 好きなところは薬師池公園。春夏秋冬の景色が素晴らしい。私は鶴川小中で石阪市長の同級生ですが、小学生の頃は薬師池公園で野津田地区の運動会があり懐かしい。しじみが採れて滋養に役立った。（木更津市　水車さん）
- 変わりゆく町田の景色の中に昔ながらに残っている商店、記憶に残る老舗が好きです。（本町田　関洋子さん）
- 商業が盛ん。昔の里山が残っている。静と動がある街。（山崎町　中川榮子さん）
- この街から出たことがありません（62年間）。まちびと秋冬号の企画はなつかしく、またたずねてみたいところがたくさん。とにかく季節を感じられるところが大好きです。（森野　しょうやんぺさん）

町田の魅力をたっぷりとご紹介！

次号まちびと 2018年夏号は 2018年7月15日発行です

「まちびと」は、市民センターや図書館等の公共施設窓口のほか、市内の郵便局・農協の各支店・病院や美容院・スーパー等、約600箇所に設置しています。また、町田市役所2階、市民協働推進課 おうえん広場内の「NPO・地域活動情報コーナー」では、最新号や在庫のあるバックナンバーもございます（市内での50部以上の設置場所も随時募集しています）。なお、町田市の公式ホームページでもPDF版と電子ブック版をご覧いただくことができます。

http://www.city.machida.tokyo.jp/community/shimin/katsudou/machibito/

まちびと編集部　株式会社 Vision Design内　TEL 042-711-7770（平日10時～19時）　FAX 042-711-7804　machibito@vision-design.biz